



2022年9月1日
株式会社 阿波銀行

株式会社フォレストの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社フォレスト（代表取締役 森 哲、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社フォレスト
所在地	徳島県徳島市川内町加賀須野 413 番地 1
代表者	森 哲
業種	女性用下着の卸売販売業
設立	1987年1月29日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年9月1日



株式会社フォレスト 代表取締役 森 哲

当生協は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境・経済	環境配慮型サービス・製品の提供	持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。	① 環境に配慮した紙製ハンガーの導入		
			② 2023年度までに15%導入		
社会・経済	労働環境の整備	従業員の心身の健康に配慮し、働き甲斐のある労働環境を整備します。	① 適切な労働時間、休暇取得など働きやすい労働環境の整備（ノー残業デー、サービス残業の禁止等）		
			② 2023年度までに社内規程の改定		
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクルに努めます	① 廃棄物の削減、リサイクル等の推進		
			② リサイクル率:前年度比10%向上		
社会・経済	SDGsの取組みの表明	会社としてSDGsに取組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。	① SDGsを取り入れた経営方針・経営計画の表明、従業員への浸透		
			② 従業員への周知報告会を年2回実施		



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。